

東京電力の新たな「挑戦」について

東京電力株式会社は、2016年4月に、3つの事業部門を分社化しホールディングカンパニー制へと移行いたします。本年8月18日には、来年4月以降の持株会社「東京電力ホールディングス株式会社」のシンボルマークや各事業会社の商号などを決定いたしました。

新たなブランドスローガンは『挑戦するエナジー。』です。

東京電力は、福島第一原子力発電所事故の「責任」を果たすために、エネルギー事業の競争の時代を勝ち抜いてまいります。

東京電力新潟本社では、90年以上の長きにわたって、信濃川水系の水力発電所や柏崎刈羽原子力発電所などの重要な発電設備が立地し、関東圏の電力供給に多大なるご協力をいただいていた新潟県の皆さまの「期待」にお応えし続けていく決意を新たにしました。

新潟本社代表の私が率先して迅速かつ一元的な意思決定を行うとともに、新潟本社の社員が一丸となって、新潟県の皆さまのご意見・ご要望を真摯に承りながら、地元本位の経営の実践にチャレンジしてまいります。

新潟県の皆さまのご支援やご協力に会社全体としてご恩返しができるよう、東京電力新潟本社は「挑戦」を続けてまいります。

東京電力新潟本社
代表 木村 公一

▼当社ウェブサイト URL

<http://www.tepco.co.jp/kaikaku/HDSYS/index-j.html>